

平成23年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成25年2月時点)

事業番号	I-3	事業名	私道等整備事業			
所管	建設	局	土木	部	土木監理	課
1. 市の方向性						
事業の方向性	拡充					【見直し区分】 改善(平成25年度以降に見直しを進める事業)
	現状維持		○			
	縮小					
	廃止					
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
公金投入の方向性(人件費含む)						
2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>補助率については、現在差異は設けていないが、老朽化した既設舗装の打ち替えや、私道に下水管を布設するための補助金制度等の制度も考慮しつつ、道路の形態ごとに見直しを検討するとともに、優先順位についても、あわせて検討していく。</p> <p>また、補助制度の運用の検討に向け、費用対効果を考慮した手法を考えながら、現状調査を実施していく。</p>						
3. これまでの見直しの検討状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・債務予算を組むことで、いつの時期でも申請が受理できるよう、申請者の利便性の向上を図った。(債務予算10,000千円) ・広報さかいに掲載することにより、事業周知の徹底を図った。 ・私道の延長、既設舗装の有無の調査を行う。 ・補助制度の運用を検討する。 						
4. 平成25年度における見直しの内容(見直しの検討を踏まえた改善点)						
<p>今年度においては、債務負担の予算化により、申請者の利便性の向上を図ったところである。</p> <p>現在、私道の延長、既設舗装の有無の調査を行っており、その結果を受けて事業の見直しについて検討することとしている。</p>						
5. 平成25年度予算への反映状況						
	平成24年度当初予算	平成25年度当初予算	増減額			
事業費	30,000千円 (別途 10,000 債務負担)	30,000千円 (別途 10,000 債務負担)	0千円			
6. 今後の取組予定						
平成24年度下半期	・私道の延長、既設舗装の有無の調査。					
平成25年度	・上記調査の結果を受けて今後必要な私道整備のための総事業費を算出し、補助制度の運用方針を検討する。					
平成26年度以降	・事業の見直しを検討する。					